

有価証券の時価等情報（単体）

有価証券関係

(単位 百万円)

貸借対照表の「有価証券」のほか、「商品有価証券」を含めて記載しております。

売買目的有価証券

種 類	2017年度（2018年3月31日現在）		2018年度（2019年3月31日現在）	
	当期の損益に含まれた評価差額		当期の損益に含まれた評価差額	
売買目的有価証券	△0		0	

満期保有目的の債券

	種 類	2017年度（2018年3月31日現在）			2018年度（2019年3月31日現在）		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社債	850	853	3	1,439	1,446	7
	その他	—	—	—	—	—	—
	小 計	850	853	3	1,439	1,446	7
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社債	1,782	1,747	△ 34	4,016	3,966	△ 50
	その他	—	—	—	—	—	—
	小 計	1,782	1,747	△ 34	4,016	3,966	△ 50
合 計	2,632	2,601	△ 30	5,455	5,413	△ 42	

(注) 1. 子会社・子法人等株式及び関連法人等株式（2018年3月31日現在）
子法人等株式及び関連法人等株式（貸借対照表計上額 子法人等株式 26百万円、関連法人等株式 9百万円）は市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、記載しておりません。

2. 子会社・子法人等株式及び関連法人等株式（2019年3月31日現在）
子法人等株式及び関連法人等株式（貸借対照表計上額 子法人等株式 26百万円、関連法人等株式 9百万円）は市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、記載しておりません。

その他有価証券

	種 類	2017年度（2018年3月31日現在）			2018年度（2019年3月31日現在）		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	8,769	2,631	6,137	6,821	2,243	4,577
	債券	218,147	213,191	4,956	207,683	203,047	4,635
	国債	142,925	138,890	4,035	122,640	119,028	3,611
	地方債	30,667	30,297	369	37,598	37,102	495
	社債	44,555	44,003	551	47,444	46,915	528
	その他	60,637	51,795	8,841	59,859	53,025	6,834
小 計	287,554	267,619	19,935	274,363	258,316	16,047	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	402	422	△ 19	621	662	△ 40
	債券	8,218	8,237	△ 18	4,837	4,840	△ 2
	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	2,885	2,895	△ 10	—	—	—
	社債	5,333	5,341	△ 8	4,837	4,840	△ 2
	その他	57,683	60,440	△ 2,757	67,174	70,416	△ 3,241
小 計	66,304	69,100	△ 2,795	72,634	75,919	△ 3,285	
合 計	353,859	336,719	17,139	346,998	334,236	12,761	

(注) 時価を把握することが極めて困難と認められるその他有価証券

	2017年度（2018年3月31日現在）	2018年度（2019年3月31日現在）
	貸借対照表計上額（百万円）	貸借対照表計上額（百万円）
株式	628	629
その他	273	287
合 計	901	917

これらについては、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

有価証券の時価等情報（単体）

会計年度中に売却したその他有価証券

種 類	2017年度			2018年度		
	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
株式	18	7	—	—	—	—
債券	120,972	632	64	65,174	85	156
国債	120,469	629	64	65,174	85	156
地方債	—	—	—	—	—	—
社債	502	2	—	—	—	—
その他	6,569	747	78	33,018	3,010	784
合 計	127,560	1,387	143	98,193	3,096	941

保有目的を変更した有価証券

該当ありません。

減損処理を行った有価証券

（2017年度）

売買目的有価証券以外の有価証券（時価を把握することが極めて困難なものを除く。）のうち、当該有価証券の時価が取得原価に比べて著しく下落しており、時価が取得原価まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって貸借対照表計上額とするとともに、評価差額を当事業年度の損失として処理（以下、「減損処理」という。）しております。

当事業年度における重要な減損処理額はありません。

なお、時価が「著しく下落した」と判断するための「合理的な基準」として、期末日の時価が簿価の30%以上下落したものについて、個々の銘柄の時価の回復可能性の判断を行い、時価が回復する見込みがあると認められないものについて減損処理を行っております。

（2018年度）

売買目的有価証券以外の有価証券（時価を把握することが極めて困難なものを除く。）のうち、当該有価証券の時価が取得原価に比べて著しく下落しており、時価が取得原価まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって貸借対照表計上額とするとともに、評価差額を当事業年度の損失として処理（以下、「減損処理」という。）しております。

当事業年度における減損処理額は、株式148百万円であります。

なお、時価が「著しく下落した」と判断するための「合理的な基準」として、期末日の時価が簿価の30%以上下落したものについて、個々の銘柄の時価の回復可能性の判断を行い、時価が回復する見込みがあると認められないものについて減損処理を行っております。

金銭の信託関係

（単位 百万円）

運用目的の金銭の信託

種 類	2017年度（2018年3月31日現在）		2018年度（2019年3月31日現在）	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価差額	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価差額
運用目的の金銭の信託	7,980	—	7,914	—

満期保有目的の金銭の信託

該当ありません。

その他の金銭の信託

該当ありません。

その他有価証券評価差額金

（単位 百万円）

貸借対照表に計上されているその他有価証券評価差額金の内訳は、次のとおりであります。

種 類	2017年度 （2018年3月31日現在）	2018年度 （2019年3月31日現在）
評価差額	17,139	12,761
その他有価証券	17,139	12,761
その他の金銭の信託	—	—
（△）繰延税金負債	5,090	3,775
その他有価証券評価差額金	12,048	8,986